

J A R L

香川クラブ報

No. 293 平成9年10月15日



J A 5 Y D E

8 J 5 C U L

「8 J 5 C U L」は、第12回国民文化祭・かがわ '97の開催を記念して開設されるJARL特別記念局で、サフィックスの「C U L」は、「The 12th National Culture Festival in KAGAWA '97」から取っています。

運用期間は、10月18日(土)から11月3日(日)までの17日間で、小豆島・高松・丸亀の3ヶ所で運用されることが決定しております。

香川県における特別記念局は、平成5年の「8 J 5 N S F」(22日間)以来となっています。

詳細は下記のとおりですので、ご協力をお願いいたします。

運用期間と運用場所及び連絡者

(1) 小豆島

期 間 10月18日(土)～24日(金)

場 所 「小豆島月面反射協会」実験棟(小豆郡土庄町滝宮)

連絡者 JR5FPP福原 昌文 JA5DUG小川 祥平

(2) 高 松

期 間 10月25日(土)～31日(金)

場 所 高松第一高校連結館4階特別室(高松市桜町2丁目)

連絡者 JA5AHM天野 英弘 JH5WMN山口 博司

(3) 丸 亀

期 間 11月1日(土)～3日(月)

場 所 小手島小中学校運動場(丸亀市広島町小手島)

連絡者 JR5KPV窪田 誠一

特設局の運用には、無線従事者免許証と
JARL会員証をお忘れなく

国民文化祭記念局 8 J 5 C U L の運用について (高松関連のみ)

期 間 10月25日(土)～31日(金)
場 所 高松第一高等学校連結館4階特別室
 (高松市桜町2丁目)

運用周波数及び電波形式 1.9MHz～1200MHz CW/SSB/FM

運用ホストクラブ J A R L 香川クラブ

協力クラブ

壇ノ浦HAMクラブ	讃岐東ファミリーHAMクラブ
メダカHAMクラブ 高松	大川ミーティングHAMクラブ
高松ナイトHAMクラブ	高松オーブHAMクラブ
たぬき無線クラブ	高松消防アマチュア無線クラブ
さぬき2mSSBクラブ	香川6mアマチュア無線クラブ
香川YLHAMクラブ	高松第一高等学校物理部無線班

特設局の管理者と運用担当クラブ

運用日	特設局管理者	運用担当クラブ
25日(土)	JA5AHM・JA5TFJ	壇ノ浦HAMクラブ・讃岐東ファミリーHAMクラブ
26日(日)	JH5EZB・JH5WMN	メダカHAMクラブ 高松・香川YLHAMクラブ
27日(月)	JA5NRC・JR5SLM	たぬき無線クラブ
28日(火)	JE5TZ0・JF5ICA	高松オーブHAMクラブ
29日(水)	JA5UAA・JH5JAX	高松ナイトHAMクラブ・香川6mアマチュア無線クラブ
30日(木)	JA5XKV・JF5KJJ	さぬき2mSSBクラブ・高松消防アマチュア無線クラブ
31日(金)	JH5LYW・JE5PB0	大川ミーティングHAMクラブ

※ 特設局の運用は、25・26日は09:00～20:45

27～31日は17:00～20:45

平日の日中は、高松第一高等学校物理部無線班で管理運用

J A R L 香川クラブは、期間中常時管理運用の補助に当たる。

(特に、指定しませんので参加できる人は自主的にお願いします)

会場管理責任者(学 校) JG5ULH 福本 一幸先生 JA5YGI 小谷 猛房先生
(クラブ) JA5AHM 天野 英弘 JH5WMN 山口 博司

運用管理責任者 JH5EZB 三木 博之 JH5LYW 三好 伸幸

会場設営 10月18日(土) 14:00 高松一高 正面玄関前に集合
 (予備日 10月19日(日)とし、集合時間・場所は同じ)

会場撤収 11月1日(土) 14:00 高松一高 正面玄関前に集合

アンテナ設備

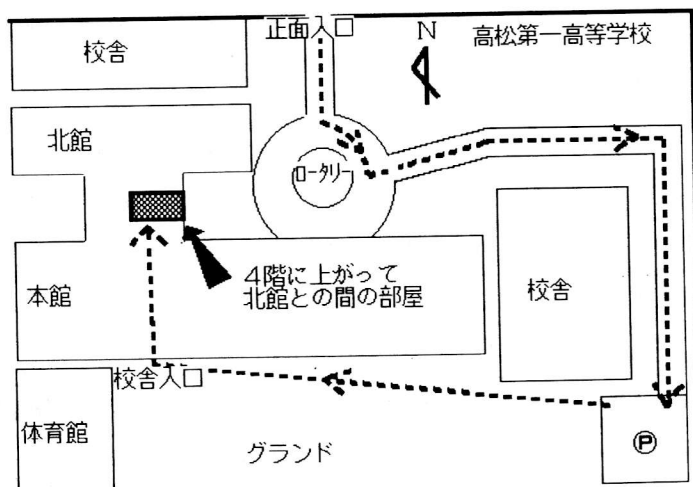
既存のアンテナ

トライバンダーダイポール(3.5MHz, 7MHz, 21MHz帯)
7MHz帯フルサイズダイポール
ディスコーン(28MHz~430MHz帯)
GP(144MHz, 430MHz帯)
(既存のアンテナについては、全て再調整します)

新設のアンテナ

3.5MHz帯フルサイズダイポール
50MHz帯8エレ八木
144MHz帯18エレ八木ワイドスタック
144MHz帯3段GP
430MHz帯13段コーリニヤ
1200MHz帯16段コーリニヤ

会場案内図



原則として、駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい

特設局の運用はもちろんですが、アンテナの設営・撤収にもぜひお手伝いをお願いします。

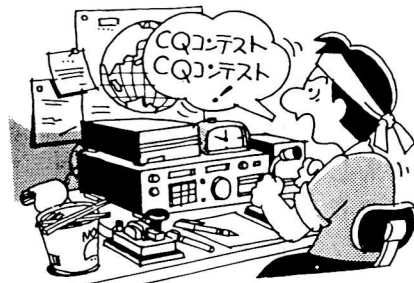
特設局の運用では、個人コールでは味わえないパイルアップの体験ができますし、アンテナの設営・撤収では、50MHz帯・144MHz帯の大型アンテナが上がりますので、設置するところや撤収するところを見るだけでも今後の参考になると思います。

ローカル局で、アマチュア無線の資格を得てまだ日が浅い局や、今まであまり運用していなかった局など誘い合わせて、参加するようにして下さい。

ただし、JARL会員(当日入会可)に限りますので
ご注意ください。

香川マラソンコンテストに参加しよう！！

香川県内局の親睦とアクティビティを高めるため、JARL香川県支部主催の「香川マラソンコンテスト」が下記のとおり開催されます。我がJARL香川クラブにおきましても、例年どおり参加いたしますので「JA5YDE」のコールサインが聞こえましたら、積極的にサービスをお願いいたします。



また、例年個人の部におきましても、クラブから成績優秀者がたくさん出ております。

本年につきましても1人でもたくさんの方が参加し、コンテストをおおいに盛り上げましょう。

コンテスト規約

期 間：12月1日(日)00:00:00から15日(日)23:59:59
 参 加 資 格：香川県在住の局
 運 用 場 所：香川県内
 参 加 部 門：社団の部(マルチ)
 個人の部(マルチ又はそれぞれシングルハント・シングルモード)
 コンテストナンバー：RS(T or P)+市又は郡番号
 主 催：JARL香川県支部

なお、12日以上コンテスト参加者には、来年のJARL香川県支部大会でFBな景品が当たるかも知れないよ。

クラブミーティングの報告

去る9月9日クラブミーティングを、喫茶トレンディにおいて実施しました。

オブザーバーとして、JARL県支部からも出席していただき、10月25日から開催される第12回国民文化祭・かがわ'97を記念して開局されるJARL特別記念局「8J5CUL」について打ち合わせをおこないました。

平成5年に開局された国体の記念局「8J5NSF」の時の資料をもとに検討され、いろいろ活発な意見が交換されました。

ホストクラブとしての体制は大筋で決定し、後はJARL香川県支部や他の協力クラブとの調整を待って、最終決定することになり解散しました。

〈参加者〉

クラブから JA5AHM・JA5KZK・JA5TFJ・JA5TOP・JH5EZB・JH5LYW
 JH5PMZ・JH5WMN・JG5ULH・JI5DES・JI5DQD・JI5JZJ
 県支部等から JA5UAA・JA5UVT

8 J 5 C U L 合同打ち合わせ

9月23日(火)10:00から成合町の喫茶「ふじの家」において、9日のクラブミーティングの結果をもとに、JARL香川県支部・各協力クラブ代表者を交え、合同打ち合わせ会をおこないました。

農繁期の忙しい時期で、協力クラブの出席が少なかったものの、出席者から建設的な意見が次々出されました。

ほぼ、クラブミーティングのとおりの内容で、一部アンテナ類のグレードアップと、特設局管理者及び運用担当クラブの割り振りについて追加決定されました。

<参加者>

クラブ員として	JA5TFJ/JH5EZB/JH5LYW/JH5PMZ/JH5WMN/JE5PB0
県支部役員として	JA5ARW/JA5TOP/JA5UVT
一高担当者として	JG5ULH
協力クラブから	JA5XKV/JR5SLM/JE5TZ0/JF5KJJ

なお、行事の詳細については1～3ページに記載のとおりですので、皆さんの協力をお願いします。

新入会員紹介

J F 5 E A P

鎌倉千代美

高校の時開局し、主にクラブ運用(JA5YGI)をしていました。卒業後は外国へ行ったりしていて、コールサインが切れていましたが、J G 5 W U Nさんに進められ再開局しました。今は、430/1200MHz FMを中心に、休みには近くの山で移動運用をしていますので、聞こえたら声をかけてあげてください。その内、語学力を生かしてHFで海外とも運用したいと思っているそうです。

スポーツ(学生時代にソフトボールをしていた)が得意で、ARDFにも興味を持ち、バイタリティーあふれるYLさんです。

ー 見つけた・走った ー

去る9月7日(日)、愛媛県今治市桜井総合運動公園周辺において「第5回北四国ARDF競技大会」が開催されました。

天気は、前日からの雨(お盆の13日以来の雨)が降ったり止んだり、コンディショニング的には恵まれていたとは言えず、行くときから「今日は止めようかなあ」なんて弱音を吐くOMがいたり、「久しぶりのARDF参加で大丈夫かなあ」と不安になっている者、運動不足を心配している者といわい賑やかに出かけました。

集合場所は、砂浜のきれいな海水浴場に面しており、もう少し早い時期なら思わず飛び込みたくなるようなFBな場所でした。

順調に競技も終わり、何とクラブからの参加者7名とも全員入賞で、しかも5名までがメダル獲得という快挙を達成しました。

ところで、前回の四国大会に続き、今回もあってはならないミス(地図上のスタート・ゴール地点が実際の地点と600mもずれていた)があり、山口OMや細川OMがかなりタイムロスをしたようでした。一応、主催者にクレームを付け、「今後の反省に」ということにしました。

何事も同じですが、「念には念を入れて望まなければ」と、我が身を振り返りました。

さて、今大会は従来のクラス(YL・JN・OM・OT)に加え、STクラス(55歳以上)が追加され、年齢のハンディを無くするよう配慮されており、「今後も北四国大会はSTクラスを設けるようにしたら」との意見がほとんどで好評でした。該当するOMさん、老け込まないでどしどし参加するようにしましょう。

なお、クラブからの参加者の結果は下記のとおりでした。

コールサイン	クラス	順位	所要時間	探索個数	競技終了後の一言
J F 5 E A P	Y L	2 位	1 時間 41 分 37 秒	2 個	初参加・初入賞・初メダル 運動不足を痛感した
J G 5 R S T	O M	5 位	1 時間 46 分 19 秒	4 個	5 個全て探索することができず、言うことなし
J A 5 T O P	O T	2 位	1 時間 16 分 00 秒	4 個	久しぶりのメダル獲得 新しい機械にも慣れた
J H 5 L Y W	"	3 位	1 時間 20 分 05 秒	4 個 (5個)	全国大会の練習を兼ね 5 個全て探索した
J H 5 W M N	"	4 位	1 時間 26 分 13 秒	4 個	ついにOTになった 2 年ぶりにしては上々
J A 5 U Y	S T	2 位	1 時間 53 分 12 秒	2 個 (3個)	まさかメダルとは 3 個探索、自己新だ
J R 5 M P O	"	3 位	1 時間 04 分 45 秒	1 個	雨で棄権しようと思ったが、メダルが取れた

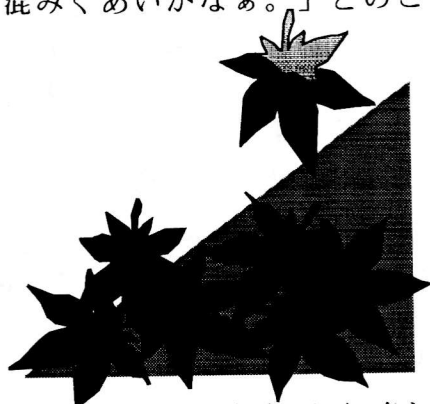
※ 探索個数の()内は探索不要のものを含む
他に、J A 5 I Q D 越智OMが大会副委員長で参加しました。

立山・黒部アルペンルート

J H 5 L Y W

今年 of 全日本 A R D F 競技は、10月5日(日)富山県立山町で開催されました。昨年は香川県から私1人の参加で、寂しい思いをしましたが、今年は四国大会で選抜された人以外でも希望により参加できるようになり、香川県からは7人の参加となりました。(選抜参加5人、希望参加2人)

「ただ、競技会だけに参加じゃつまらないから、途中で観光もしよう」と、別行動の2人を除き、旅は道連れとばかりに5人で相談し、3日午後10時、家族1人を含め総勢6人で高松東港を出発し、一路立山をめざしました。フェリーを降りて、夜を徹して北上を続け、朝の7時半頃には立山・黒部アルペンルートの“千寿ヶ原”に到着。駐車場にいたガードマンから情報を仕入れたところ、「今の情報では、こちらから観光する団体が3,500人あまりで、扇沢側からが3,000人ぐらい、団体以外も含めるとこの秋一番の混みぐあいかなあ。」とのことでした。



早速朝食を取りケーブルカー乗り場に行くと、もう早や長蛇の列。1便待ちで何とか乗り込んだものの、顔の向けようもないほどの超満員で7分間がすごく長く感じられました。“美女平”で高原バスに乗り換え、今度は“室堂”へ向かったのですが、ここでも補助席を使わなければ座ることができません。蛇行するコースに酔う人もいたようでした。

観光は帰りにして“室堂”から直ちにトロリーバスに乗り換え“大観望”へ、さらにロープウエーで“黒部平”へ、ケーブルカーを乗り継いで、やっと“黒部ダム”に到着したのは11時を回っていました。

空気が澄んでおり、立山一の高さを誇る大汝山や雄山の頂上付近はすでに雪化粧をしており、紅葉の黒部溪谷とともにダムの湖水に映し出され、自然がおりなすコントラストの美しさに見とれ、また、ダムから放出される水しぶきに一同思わず感嘆の声を上げたりもしました。

帰りも、混みに混みやっと“室堂”にたどり着き散策することにしました。壮大な立山連邦をバックに“みくりが池”や“地獄谷”付近をのんびりと楽しみました。雪があったのでこの秋初めての雪合戦なんかもしました。

下山し、宿泊兼 A R D F 受付場所の「国立立山少年自然の家」に着いたのは6時前になっていました。少年自然の家ということで制限事項も多く、いつも気ままに過ごしている私たちには不便さを感じました。

7時半から前夜祭が開催され、主催者の歓迎の言葉等の後、懇親会が開かれ、1年ぶりの再会を懐かしんだりしながら和気あいあいと過ごしました。

夜も明け、いよいよ大会当日。お天気はと外を見ると雨がしとしと降っています。「このぐらいの雨ならたいしたことないね」と話しながら食事や洗面をし、競技会の受付を済ませる頃には、雨足がずいぶん強くなりだしました。開会式も終わり、バスを2回乗り継ぎ約1時間、スタート地点

へ移動して順番を待っている間も雨は間断なく降り続けている上に、雨宿りする場所もなく10:25のスタート時にはびしょぬれ状態。気を取り直して走り出しました。

昨年の大館市の大会よりは、山が低そうだと感じたのは最初だけで、尾根と谷の出入りが激しく、この谷と思って入ったものの、道は行き止まり。

草をかき分け無理に山越えをする人もいました。毎回感じるのですが、「さすが全国大会ともなると、私がやっているレベルとはぜんぜん違うなあ」と感心させられます。山越えなんて無謀なことでもしなくてもと思い、脚力にものを言わせて、来た道を引き返し別な道から再度アタックするも反射波に惑わされ、頭の中はパニック状態。やっと1個を見つけたときはすでに1時間30分が経過していました。ゴールの近くに第4TXがありそうだと見当をつけ走り出したものの、残り時間と今日の探索の手際を考えると自信がなくなり、ゴールに引き返しました。



入浴と食事を済ませ、つぎつぎと帰ってくるローカルに話を聞くと、皆入賞の可能性はないようです。「それじゃ、閉会式も出なくても良いね」と一路今日の宿泊場所"山代温泉"に向かうことにしました。

予定より少し早めに旅館に入り、早速温泉に浸かり今日の疲れを癒しました。食事は豪華に蟹の食い放題。皆お腹を一杯に「これ以上は何にもいりません」と言うほど食べ、「昨夜とは雲泥の差だね」と言いながら、ふかふかのお布団の上で就寝することにしました。

朝起きてまず入浴、食事を済ませお土産も買い、旅館の人達に見送られて帰路につきました。途中"東尋坊"から"若狭湾"、"三方五湖"を巡り高松に着いたのは、当初計画通りの午後9時でした。「また、来年も一緒に行こうね」と三々五々それぞれの自宅に向かいました。

こうして、恒例の？行事を無事終えることができました。成績は四国選抜第1位には恥ずかしいものでしたが、それなりに怪我もなく楽しめ、観光もできたので良しとしようと自分を慰めたりしています。

来年はどうか分かりませんが、厚かましく参加しようと新たに決意を強くしています。 Hi

来年の全日本大会は4エリヤの広島？あたりで開催されるそうです。「方位測定技術の向上、運動不足の解消、全国の人達との交流、旅の楽しさ等」動機はどうであれ、ぜひ、皆さんも成績はさておいて、ARDFを私と一緒に楽しみませんか？

なお、クラブからの参加者の結果は下記のとおりでした。

コールサイン	クラス	順位	所要時間	探索個数
J A 5 T O P	O T	18位	1 時間53分23秒	3 個
J H 5 L Y W	"	26位	1 時間43分06秒	1 個
J E 5 G O A	Y L	7 位	1 時間57分56秒	2 個

★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL香川クラブでは、新入会員を募集しています。
平成10年にクラブ創立50周年を迎えますが、たぶんに漏れず高
齢化が進んでおります。新入会員募集にご協力下さい。

1. 会員名簿をお送りしておりますが、クラブ名簿に誤りがあったり、漏れ
ている場合はお手数ですが下記まで連絡下さい。
特に、家族会員が掌握しきれておりませんのでよろしくお願いします。
2. JARL香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れに
ついてお知らせをしておりますが、無線局免許状に変更があった方は、
その都度お知らせ下さいますようお願いいたします。

***連絡先 JH5WMN 山口博司方 [REDACTED] ***

前年度までの会費が未納の方は早急に納入して下さい。
なお、平成8年度会費についても早急に納入下さいますようお願いいたします。

*** 会費納入口座 [REDACTED] JARL香川クラブ ***

社団法人 日本アマチュア無線連盟

香川クラブ報

発行責任者	JA5AHM	天 野 英 弘
編 集 者	JA5TFJ	横 田 寿 夫
	JH5LYW	三 好 伸 幸
//	JH5WMN	山 口 博 司
//	JE5PB0	岡 田 光
連絡事務所	[REDACTED]	[REDACTED]
		天 野 英 弘 方
		TEL087-831-8282
郵便振替口座	[REDACTED]	JARL香川クラブ